

民俗芸能伝承に係る取組状況

(ふりがな) 民俗芸能名	(たいしょうみやかぐら) 大正宮神楽		
保存団体名	大正宮神楽保存会		
保存会員数の推移 (うち小・中・高生)	H20. 10 46名 (21名)	H25. 10 51名 (26名)	H30. 10 48名 (21名)
子どもたちに対する伝承活動の内容 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> これまでの経過 取組内容 取組体制 学校との連携 保護者との連携 指導方法 指導会場 指導頻度などを記入 </div>	<p>神楽笛と太鼓の練習は、毎週月曜日を練習日として、学校帰りに大正神社に来て、約40～60分間で練習する。</p> <p>舞の練習は、2週間前くらいから学校帰りに大正神社に来て1曲20～30分かけて練習する。</p> <p>子供たちの送迎は、通学バスや保護者の送迎、若しくは神社で車を出して行っている。</p> <p>学校には、放課後に神社に来て練習することに理解頂き、大正神社の舞台で神楽を奉納する際は、総合学習の時間などを活用して相撲と神楽の奉納を行い、地域の行事に大いに貢献頂いています。</p>		
伝承活動を継続する上での工夫	<p>今年から、大正神社以外での活動も考え、兼務社の大國神社・中札内神社・上更別神社・愛國神社にも神楽の参加を呼びかけている。</p> <p>お囃子(笛と太鼓)は録音してCD・SDプレイヤーにて曲を流し、少ない人数で神楽を披露できるようにする。</p>		
伝承活動を継続する上での課題	<p>新学習指導要領により、学校の授業時間の配分が難しくなると言われ、学校の協力なしでは活動の維持が出来なくなるので何とかしなくてはならない状況にある。</p>		

<p>発表機会</p> <p>※年間の発表回数と発表会場を記入 (過去3年分)</p>	<p>平成 28 年度</p> <p>6/25 招魂祭 (大正神社舞台) 9/8 大正神社秋祭 (大正神社舞台)</p> <p>9/22 大正メイクインまつり会場</p> <p>11/3 おびひろ菊まつり会場</p> <p>2/21 大正ふれあいまつり (大正トレーニングセンター)</p> <p>平成 29 年度</p> <p>6/25 招魂祭 (大正神社舞台) 9/8 大正神社秋祭 (大正神社舞台)</p> <p>9/23 大正メイクインまつり会場</p> <p>10/28 おびひろ菊まつり会場</p> <p>11/4 第 50 回檜の会歳末助け合い 帯広市民文化ホール小ホール</p> <p>11/18 ほっかいどう子ども民俗芸能道東大会 帯広畜産大学講堂</p> <p>2/19 大正ふれあいまつり (大正トレーニングセンター)</p> <p>平成 30 年度</p> <p>6/25 招魂祭 (大正神社舞台) 9/8 大正神社秋祭 (大正神社舞台)</p> <p>8/5 ほっかいどう子ども民俗芸能全道大会 きたえーる特設会場</p> <p>9/23 大正メイクインまつり会場</p> <p>10/27 おびひろ菊まつり会場</p> <p>2/18 大正ふれあいまつり (大正トレーニングセンター)</p>
---	--